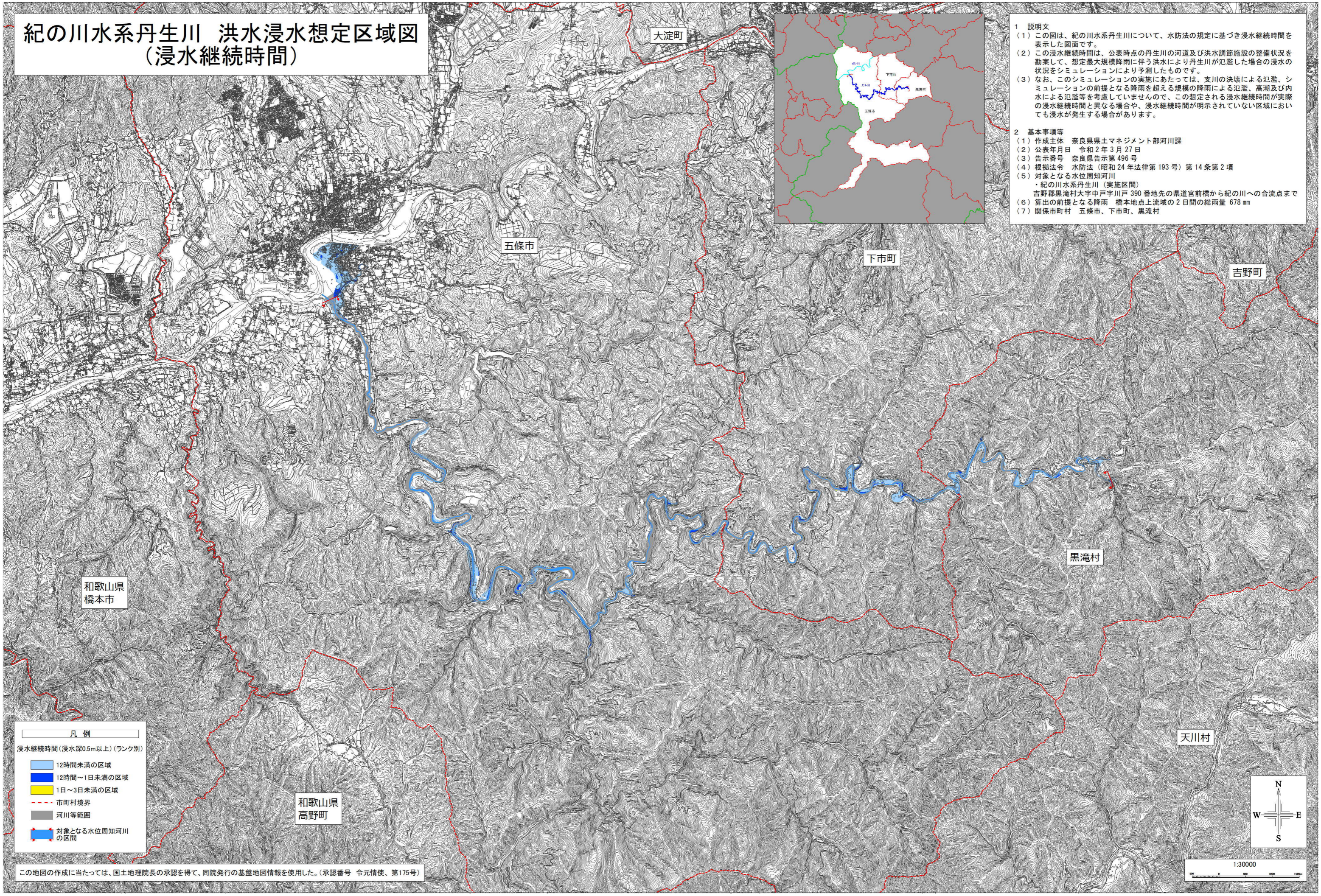


紀の川水系丹生川 洪水浸水想定区域図 (浸水継続時間)



- 1 説明文
- (1) この図は、紀の川水系丹生川について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
 - (2) この浸水継続時間は、公表時点の丹生川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により丹生川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。
- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 奈良県土木マネジメント部河川課
 - (2) 公表年月日 令和2年3月27日
 - (3) 告示番号 奈良県告示第496号
 - (4) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
 - (5) 対象となる水位周知河川
・紀の川水系丹生川(実施区間)
吉野郡黒滝村大字中戸字川戸390番地先の県道宮前橋から紀の川への合流点まで
 - (6) 算出の前提となる降雨 橋本地点上流域の2日間の総雨量 678mm
 - (7) 関係市町村 五條市、下市町、黒滝村

凡例

浸水継続時間(浸水深0.5m以上)(ランク別)

- 12時間未満の区域
- 12時間~1日未満の区域
- 1日~3日未満の区域
- 市町村境界
- 河川等範囲
- 対象となる水位周知河川の区間

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 令元情使、第175号)

1:30000